

誰でも気軽に来られる
ほっとできる場所



あすけだより

特集 足助町 NPO法人^{げっじん}月人 ^{とま}土間カフェ

「NPO法人月人」は、足助地区でデイサービス事業を行っています。
地域との繋がりや、ご利用者一人一人の思いを大切にしているそうです。
そして、今年は誰でも気軽に立ち寄ることができる居場所として、
「土間カフェ」をオープンしました。
そこで今回は、NPO法人月人代表の小西さんと土間カフェスタッフの志賀さんの特集。

9・10^{月号}
2026^年
No. 223 

足助町 NPO 法人^{げつじん}月人^{どま} 土間カフェ

【所在地】豊田市足助町植田 4

【営業日時】毎週火曜日 午前 10 時 30 分～午後 3 時

土間カフェは、NPO 法人月人（以下、月人）が運営するカフェです。

今回は、月人代表の小西さんと、土間カフェスタッフの志賀さんにお話を伺いました。



土間カフェ
Instagram



げつじんお茶の間
デイサービス
Instagram



月人代表の小西敦子さん（右）と
土間カフェスタッフの志賀浩子さん（左）にお話を伺いました。

月人について教えてください。

小西さん：月人は、「げつじんお茶の間デイサービス」という介護サービス事業を行っています。平成 18 年に古民家を利用して始めました。令和 3 年には、ケアマネジャーの事業所「相談処げつじんのまど」が立ち上がり、今年「土間カフェ」がオープンし、現在に至ります。



げつじんの外観

元々ここは、成瀬さんというご夫婦のご自宅でした。ご主人は教員をされていたのですが、書道や絵画、陶芸に精通されている方で、雅号を「月人」と言いました。成瀬さんご夫婦は「この家を活用して地域に貢献したい」という気持ちがあり、「月人」という雅号をいただき、始まったのがきっかけです。

デイサービス事業の利用者さんは、人生の

先輩であり、地域の先輩です。ここでは、敬意を表して、利用者さんを「センパイさん」と呼んでいます。

日頃から心がけていることはありますか。

小西さん：ここはデイサービス施設ですが、「誰でも来ていいよ」という気持ちで窓を開けています。ここでの会話を通して、悩みごとを聞いたり、楽しいことを共有できたりする場所になればと思いながら、接するよう心がけています。

足助の地域の方との関わりはありますか。

小西さん：色々な方と関わらせていただいています。まず、障がい福祉サービス事業所とのつながりは何年も続いています。最近は、様々な企業とのつながりもでき、事業の垣根を越え、幅広い関係を築くことができるようになりました。困ったときなどに、一緒に考えられるつながりができつつあります。

また、地域のおじいちゃんおばあちゃんとの関わりもあり、月に一度集まって雑巾を作り、足助地区のこども園に寄附をしています。



「めだかの学校」との交流の様子

こどもたちとの関わりもあり、未就園児サークル「めだかの学校」とは定期的に交流しています。今年の七夕も、こどもたちが七夕の飾り付けに来てくれました。こどもたちは、センパイさんたちからお菓子をもらい、みんな楽しそうに交流していました。

土間カフェについて教えてください。

小西さん：土間カフェはデイサービスの隣にあるカフェで、今年6月30日にオープンしました。オープン当日には、約30名のお客さまにご来店いただき、とても賑やかな初日となりました。

現在の営業時間は、毎週火曜日の午前10時30分から午後3時までで、提供しているメニューは飲み物とデザートです。



カフェを始めた経緯やきっかけを教えてください。

小西さん：月人は、福祉事業所としてデイサービス事業を行っていますが、デイサービスに関わる方だけでなく、地域みなさんをはじめ色々な方が集える場所が欲しいと思ったことがきっかけの一つです。また、孤独や孤立を防ぐためにも、社会と関わるきっかけとなる場所になればと思っています。

こだわりはありますか。

小西さん：「誰でも来ていいよ」という気持ちと「自分の時間を大切に過ごしてほしい」という気持ちを大切にしていることです。色々な人が来て、自分の時間を大切にしながら、ゆっくり過ごしてもらえるといいなと思って

います。

どんな場所になってほしいですか。

志賀さん：誰でも立ち寄ることができる、みんなの居場所になってほしいです。

お喋りやお茶会、待ち合わせや時間潰しなど、お茶を飲みに来るだけでも大歓迎です。

「また来たいな」と思うような、ほっとする、笑顔になれる場所になれば嬉しいです。



店内の様子

今後、挑戦してみたいことや、みなさんに伝えたいことはありますか。

志賀さん：カフェとしては、お客さまのリクエストに応じて、軽食などを提供していけたらと思っています。お客さまにも楽しく過ごしていただき、私たちも楽しみたいなと思っています。

小西さん：福祉事業所としては、多くの方の困りごとを拾い、生活を支えていきたいと思っています。

今後もここを一つの拠点として、みなさまと協力し、楽しい時間を過ごす場所でありながら、困りごとに寄り添い解決できる場所としていけたら嬉しいです。

取材動画公開中！！

市のHPの掲載リンクから、
取材動画をご視聴いただけます。
ぜひご覧ください！[こちらから→](#)



取材の日は、ちょうど「めだかの学校」のこどもたちとの交流の日で、交流の様子も拝見しました。年齢問わず、みんなが楽しそうにしている様子を見て、あたたかい気持ちになりました。小西さん、志賀さんもととても明るく、取材中みんなが笑顔で溢れていました。

今後、土間カフェがたくさんの人にとって笑顔になれる場所になれば嬉しいです。(足助支所 協)

あすけ[⊗]羅針盤

あすけ[⊗]羅針盤は、足助地域会議委員が足助の魅力や元気な活動をお届けします。

今回は、前期（第10期：令和6年・7年度）の足助地域会議委員から生まれた事業を紹介します。

～あすけ子育てつながりプロジェクト～

あすけ 子育てつながり プロジェクト

令和8年6月から、足助地区で子育てを頑張るファミリーを応援する、『あすけ子育てつながりプロジェクト』が始まりました！

香嵐溪広場の遊具貸出や足助交流館のこども集い場の進捗は、LINE 公式アカウント『足助情報局』にて発信してまいります。

香嵐溪無料駐車券「あすけ子育てパス」発行

香嵐溪駐車場（宮町駐車場・西町第2駐車場の2か所）で利用可能な無料駐車券を発行します。

対象：足助地区にお住まいで中学生以下のお子様がいる世帯、
または足助地区のこども園・小学校に通うお子様がいる世帯

発行方法：豊田市役所足助支所地域振興担当窓口にて発行

有効期限：令和9年3月31日まで

注意：1世帯2枚まで発行できます。

利用できない日があります。（8/14、11/1～12/8）

香嵐溪広場遊具貸出し

香嵐溪広場内で利用可能な遊具やアウトドア用品等の貸出しを始めます。

足助交流館こども集い場

足助交流館に子育て世帯が集えるスペースを設置します。

～足助情報発信実行委員会～



令和8年7月から、足助地区のLINE 公式アカウント『足助情報局』が始まりました！

足助地区の暮らしを便利に、もっと楽しく、暮らしに役立つ情報をお届けしています。ぜひ、友達追加をお願いします！

『足助情報局』で発信して欲しい情報がありましたら、チラシ投稿フォームから教えてください！



友達追加は
コチラから



チラシ投稿は
コチラから



わくわく事業団体紹介

令和8年度のわくわく事業団体のうち、4団体の活動内容を紹介します。
身近な地域活動をぜひ応援してください！

御内	御内森づくり会議
	代表：宮條 喬
地域資源を活かし、子どもの可能性を広げる事業 (申請回数：6回目)	
・子どもたちが自然の中で様々な体験を通し、多様性に触れ、自己の認識や可能性を広げる機会を提供することを目的としています。 活動を継続する中で、対象は子どもたちだけではなく、大人も共に学ぶことができる活動と感じています。	
 	
森の坐禅会 鍛金ワークショップ	

御内	そらのうた MIUCHI
	代表：矢澤 長史
校舎を拠点して地域に交流を生み、人々が楽しんで生きるきっかけとなる事業 (申請回数：3回目)	
・そらのうた MIUCHI は、旧御内小学校を拠点に地域の未来づくりを進めています。 イベント開催や外部団体の利用を通じて交流が広がり、自然豊かな御内で新たなつながりが生まれています。 ・今年度完成するフローリングスペースを活用して多くの外部団体との交流が期待されます。	
 	
製材した板の運び出し 緑の雇用1年目集合研修	

新盛	新盛里山耕実行委員会
	代表：松井 幸雄
新盛里山交流事業 (申請回数：2回目)	
・春には「八重桜を愛でる会」で満開の桜を楽しみ、冬には昔ながらの「餅つき体験」で地域の伝統に触れていただいています。 そして初夏には、毎年多くの方が参加する「ホタル観賞会」を開催しています。 炭火で焼き上げた五平餅の香ばしい味、生演奏が響く夜の静けさ、そして幻想的に舞うホタルの光——。自然と人の温かさを五感で味わえる、里山ならではの人気イベントです。	
 	
炭火で焼いた五平餅 五平餅を頬張る参加者	

足助全域	あすけ聞き書き隊
	代表：浦野 友理
足助の聞き書き 朗読音声化・ネット配信事業 (申請回数：15回目)	
・郷土への愛着と誇りを育むことを目的に、足助で暮らしてきた先人の知恵や苦勞、次代に受け継ぐべき心や事柄を聞き書き作品として発行した『足助の聞き書き集』の朗読音声化やネット配信を進め、より多くの人へ広める活動をしています。(令和8年度豊田文化功労賞受賞)	
 	
あすけ聞き書き隊 朗読音声化収録の様子	

おしらせ

社会福祉協議会 足助支所からのお知らせ

杜協だより

～そうだ！



(杜協足助支所)へいまい～



まめだ館 news

みなさんは右の写真に写る手提げバッグ、どこかで見かけことはありますか？

このバッグは百年草デイサービスの利用者さんがリハビリや社会参加の一環として一つひとつ丁寧に新聞紙で作った物になります！

今までは、「百年草」さん2階の売店に置いていましたが新たに、則定の「まごころ市場」さんにも置くこととなりました🌟

お買い物でお見かけした際にはぜひご利用ください♪



ご自分のペースで無理なく作成しています🎵



百年草
デイサービス
看護師募集中！

【問合せ】社会福祉協議会足助支所 62-1857

足助包括からのお知らせ

こんにちは、足助包括です！

6月16日（火）、足助中学校1年生54名に対し、認知症サポーター養成講座を開催しました。生徒の皆さんが、真剣に話を聞き、質問に対しても積極的に挙手をしてくださり、とても有意義な時間でした。

また、現在足助病院で研修中の、トヨタ自動車勤務の塚田さんが、一緒に講座を聞いて「認知症サポーターカード」をゲットされました。

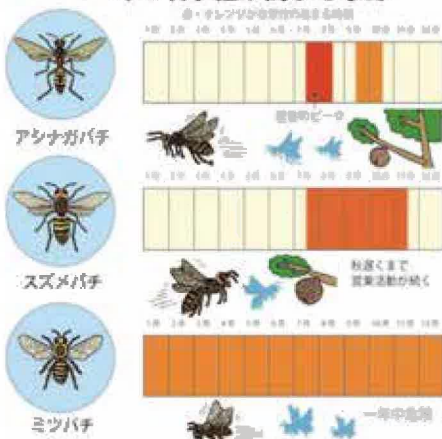
足助地区内の方で、認知症サポーター養成講座を聞いてみたい方は、ぜひ足助地域包括支援センターまでご連絡ください。



【問合せ】足助地域包括支援センター（足助病院内） 62-0683（直通）

足助消防署からのお知らせ

蜂の攻撃性が高まる季節



ハチ刺されによる
アナフィラキシーショックに注意！

多くのハチは秋に攻撃性が高まります



予防ポイント

- ・巣に近づかない
- ・黒色の服を避ける
- ・慌てて払わず静かに離れる

この症状があれば救急車！

- ・全身のじんましん
- ・息苦しい
- ・めまい、吐き気、動悸
- ・複数箇所刺された

<https://www.rinsaibou.or.jp/safety/bees.html> 引用

【問合せ】足助消防署 62-0119

足助警察署からのお知らせ

アジア・アジアパラ競技大会の警戒警備、交通規制にご理解とご協力を

愛知県内において、

第20回アジア競技大会 9月19日(土)～10月4日(日)

第5回アジアパラ競技大会 10月18日(日)～24日(土)

が開催されます。

愛知県警察では、安全かつ円滑な大会運営の確保のため、警戒警備を強化するほか、大規模な交通規制を行います。県民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。



【問合せ】足助警察署 62-0110

豊田市役所からのお知らせ

市役所の窓口・電話受付時間が、変わります！

- いつ変わる？：令和8年10月1日(木)から
- どう変わる？：【変更前】午前8時30分から午後5時15分まで
【変更後】午前9時から午後4時まで
- 対象窓口は？：市役所本庁舎、支所・出張所
(図書館・交流館などは変更ありません)



職員の勤務時間に変更はありません。今回の受付時間の変更により生まれる時間を有効に使い、さらなる市民サービスの向上につなげていきます。ご理解とご協力をお願いします。

■便利な「証明書のコンビニ交付サービス」をご利用ください！

- ・対象の証明書：住民票、印鑑証明書、戸籍謄本、課税証明書
- ・必要なもの：証明書を必要とする方のマイナンバーカード(4桁の数字の暗証番号が必要)
- ・利用可能時間：午前6時30分から午後11時まで
- ・嬉しいメリット：コンビニのマルチコピー機の操作で完結するので、書類を書く必要なし！

完全予約制のマイナンバーカード出張申請窓口を開設します

足助支所で顔写真の撮影も兼ねたマイナンバーカードの申請、および、既にマイナンバーカードをお持ちの方に、健康保険証の利用登録をサポートする出張窓口を開設します。

なお、出張窓口は完全予約制で行い、予約は定員に達し次第締切りとなります。



【開設日時】10月8日(木) 午前10時～正午、午後1時～午後3時

【予約方法】次のいずれかの方法で予約

(1) 右記の二次元コードを読み取り市公式 LINE から予約

(2) マイナンバーカードコールセンター(0570-083-130)へ電話

【予約期間】8月17日(月)～10月6日(火) ※定員に達し次第締切り

【持ち物】予約の際に必要な持ち物について確認の上、当日忘れずにお持ちください。



【支所でのマイナンバーカード受取り実施中！】

曜日限定(原則：火・水・木曜日)で、旭・足助・稲武・小原・下山・藤岡の6支所でもマイナンバーカードを受け取ることができます。受取りには事前予約が必要です。

予約方法は、市ホームページをご確認いただくか、市マイナンバーカードコールセンターへお問い合わせください。



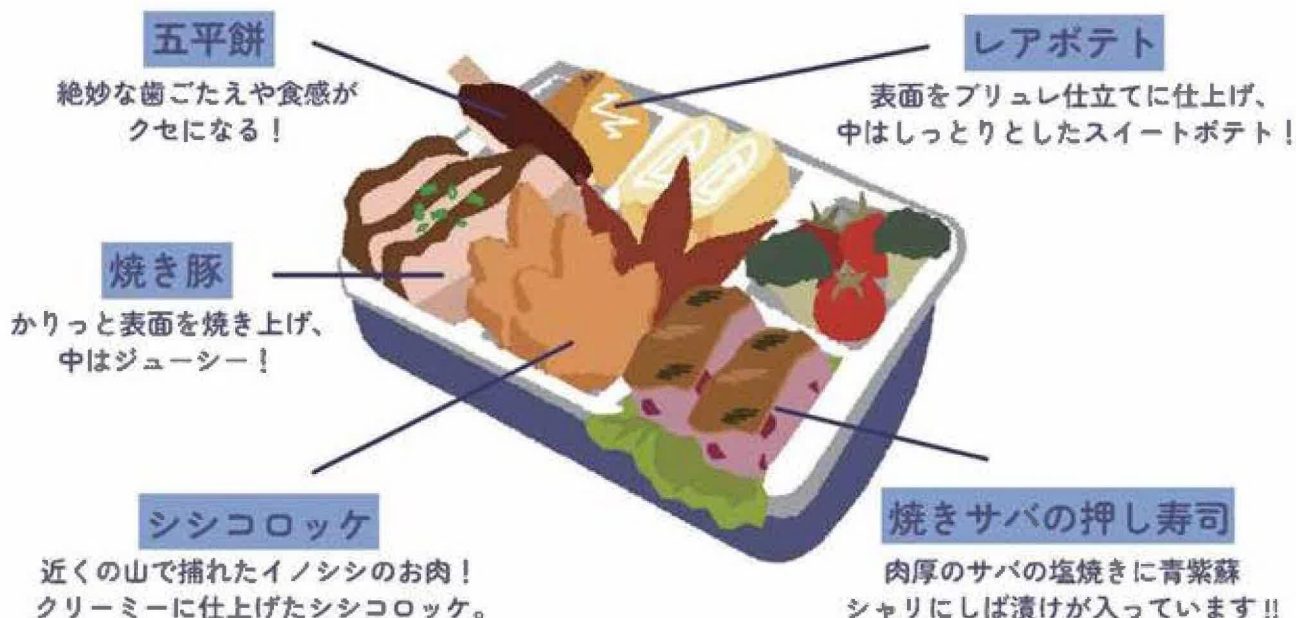
【問合せ】市民課マイナンバーカードコールセンター 0570-083-130

平日：午前8時30分～午後5時15分 休日：午前9時～午後5時

(休日の開設日は、市HPを確認してください。)

新 足助のもしもシリーズ⁵

今回のテーマは、もしも足助スペシャル弁当があったら？



足助の名スポット紹介 夏・秋におすすめ 第二の香嵐溪 観音山

観音山は、「第二の香嵐溪」として「山の音を観る会」という地元の有志団体によって整備が進められているビュースポットです。香嵐溪から歩いて約20分。さらに山道を10分ほど登ると、緑豊かな境内と、木々の間から足助の町並みを見渡せる景色が広がります。香嵐溪を訪れた際は、足助の町並みを歩きながら、観音山まで足をのびしてみませんか。

Google マップ



あすけだより編集委員 松下萌

いつもお読みいただきありがとうございます。今後もよりよいあすけだよりをお届けするため、ご意見・ご感想・ご要望などいただければ幸いです。以下の連絡先へお気軽にご連絡ください。



人口と世帯数（令和8年7月1日現在）
人口 6,465 人 世帯数 2,721 世帯
出生数と死亡数（令和8年6月末現在）
令和8年度 出生 1 人 死亡 24 人

発行：豊田市役所足助支所 〒444-2424 豊田市足助町宮ノ後26-2

電話：市民生活担当 ☎62-0600 地域振興担当 ☎62-0601

FAX 62-0606 ✉asuke-shisho@city.toyota.aichi.jp